

第1回文京区アカデミー推進協議会

日時：平成24年10月29日（月）

午後6：30～8：30

場所：文京シビックセンター24階

区議会第1委員会室

文京区アカデミー推進部アカデミー推進課

第1回 アカデミー推進協議会会議録

(敬称略)

「委員」

会 長 水越 伸
副会長 久松 佳彰
委 員 青木 和浩
委 員 榊田 慶輝
委 員 田辺 武之
委 員 松本 泰之
委 員 森岡 隆
委 員 枝川 千波
委 員 中村 成一
委 員 野村 宣子
委 員 東田 英輔
委 員 曳地 由紀雄

「事務局」

アカデミー推進部アカデミー推進課長 柳下 幸一
アカデミー推進部観光・国際担当課長 富永 玲子
アカデミー推進部スポーツ振興課長 古矢 昭夫

○柳下課長：出欠状況の確認。資料の確認。委員紹介。委員名簿の順に自己紹介をお願いする。

(委員名簿順に自己紹介)

○柳下課長：区職員紹介

(観光国際担当課長、スポーツ振興課長、アカデミー推進課長、事務局職員2名の順に自己紹介)

○柳下課長：設置要綱第5条2項により協議会委員の互選により会長を選出することが定められているため、会長の推薦を協議会に依頼。

○榊田委員：水越委員を会長に推薦。

○柳下課長：協議会としての意向を諮る。

(異議なし、拍手)

○柳下課長：以降の進行は水越会長にお願いする。

○水越会長：就任あいさつ。各委員には進行への協力をお願い。久松委員を副会長に指名することについて協議会に諮る。

(異議なし、拍手)

- 久松副会長：就任あいさつ。
- 水越会長：議事に移る。会の運営について事務局から説明をお願いします。
- 柳下課長：資料第1号から第3号の資料を元に会の運営について説明
- 水越会長：次にアカデミー推進計画に基づいて平成23年度に行われた事業についてどのように評価するのか、またスケジュールについて事務局から説明されたい。
- 柳下課長：資料第4号に基づき、評価方法、評価スケジュールについて説明
- 水越会長：推進計画に基づいて平成23年度事業が行われたが、事業の実績が資料第5号として本日提示されているのでこの内容について説明をお願いします。
- 柳下課長：資料第5号の取組状況について説明。
- 水越会長：各委員ご質問はあるか。
- 東田委員：個々の事業についての定量的評価ではなく、分野別目標の達成度を生活実感として定性的に評価していくということか。
- 水越会長：そこを少し議論する必要がある。
- 柳下課長：今回の計画に掲げられている事業例については、この事業をいつまでに数値的にどう達成するという事ではない。この場でご意見を伺い、事業をより良いものにしていくために、ここを充実させる、これが必要だということをご議論いただきたい。
- 枝川委員：全体的な評価は11月15日に評価シートを提出することで、資料第5号を見て思ったことを書くということになるのか。
- 水越会長：そういうことになる。評価の対象となる事業実績と評価シートはペアなので、評価シートについて説明をいただきたい。
- 柳下課長：資料第6号の評価シートについて説明。
- 枝川委員：内容はすごく充実しているが、私の年代で出られるものは少ない。通信講座的なものだと、自分の都合のつく時間で参加できるため便利だ。講座も、参加後に次のステップに行けるようなものがあるといい。若者層を狙ったものがあるといい。
- 柳下課長：そういうご意見を評価シートに書いていただきたい。評価シートを11月15日までに提出、次回協議会の材料とし、議論いただきたいと考えている。ちなみに通信教育は、文京eラーニングというものを実施している。
- 水越会長：実績と評価シートだけで一人で持ち帰って評価するのは大変なので、委員はここでディスカッションされたい。森岡委員から。
- 森岡委員：基本的には計画があつて、今回23年度の実績が出てきている。そういう理解でよろしいか。
- 水越会長：そのとおり。
- 森岡委員：評価となると具体的な結果をきちんと評価するのが本来の形なのかなと思う。
- 水越会長：個別の事業についての評価ではなく、分野別目標に沿った事業が為されているかの評価をするが、個別の事例をもって全体を考えるとというやり方もある。個別の内容について、三人の課長に説明をお願いしたい。

- 柳下課長：資料第 5 号に基づき、生涯学習分野について説明。
- 水越会長：続けてスポーツの分野についてお願いします。
- 古矢課長：資料第 5 号に基づきスポーツの分野について説明。
- 水越会長：それでは次の分野の説明をお願いしたい。
- 柳下課長：資料第 5 号に基づき文化・芸術の分野について説明。
- 水越委員：次は観光の分野の説明をお願いしたい。
- 富永課長：資料第 5 号に基づき観光・国際交流分野について説明。
- 柳下課長：資料第 5 号に基づき分野別横断プロジェクトについて説明。
- 水越会長：質問があれば言っていただきたい。この説明で思ったことを評価シートに書き、それを検討するのが次回の議題である。
- 松本委員：課題に対してどういう対応策が良かったのか悪かったのか、というようなざっくりとした評価になる。例えば食ということをテーマにしたけれども、食というテーマが良かったのか悪かったのかというような評価ならまだ何とかなりそうだ。
- 柳下課長：今委員が言われたように食というテーマが良かったのか、ということも含めてご意見をいただきたい。
- 東田委員：これだけ膨大なコンテンツを、どんな媒体を使って、どんな頻度でどんな方法で、どういったターゲットに対して周知しているのかということをお答えされる範囲で教えていただきたい。
- 柳下課長：冊子や区報、公益財団法人文京アカデミーのスクエアという機関紙、その他ホームページで掲載している。インターネットでも紙媒体でも周知を行っている。
- 水越会長：説明に基いて評価シートを埋めていただきたい。次回にその結果を突き合わせながら討議する。それでは評価シートの提出方法を説明いただきたい。
- 柳下課長：評価シートについては、資料 4 号の評価スケジュールにあるように、評価シートをメール、FAX または郵送で提出していただきたい。提出期限は 11 月 15 日までをお願いしたい。あて先等についてはここに記載されている方法でご提出願いたい。
- 水越会長：委員の手元にあるフロッピーで提出しても良いのか。
- 柳下課長：フロッピーディスクを置かせていただいている。ご活用いただける方はフロッピーディスクでも提出可。データを希望の方はアドレスを教えてください。
- 水越会長：次回の日程を事務局からご説明いただきたい。
- 柳下課長：次回の日程は 11 月 26 日の月曜日、およそひと月後、6 時 30 分から開催ということをお願いしたい。会場等については後日お知らせをさせていただく。ご提出いただいたシートをまとめ、可能な限り早く委員にはお渡ししたい。
- 曳地委員：意見感想等を踏まえ次回文京区で資料を作り、それを元にもう一回議論をしていただき評価は最後の段階でしたい。
- 水越会長：専門以外の領域についても忌憚のないところを書いていただきたい。これで第一回の会合を終了する。以上。